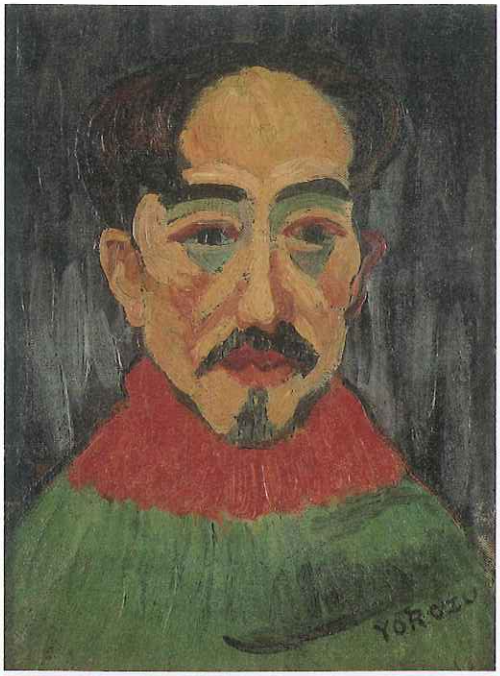
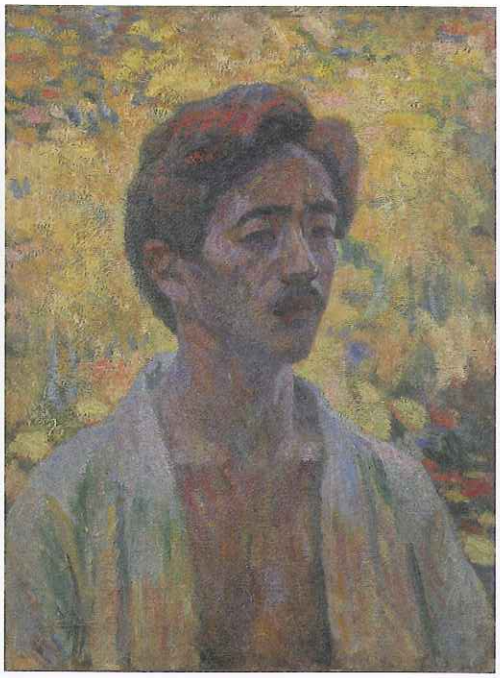
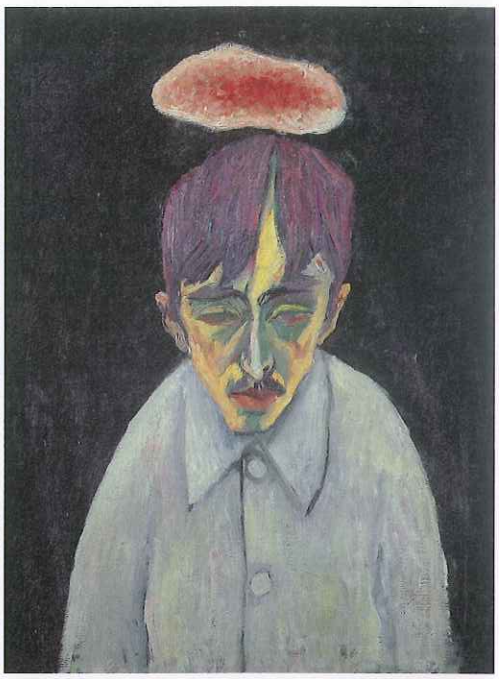
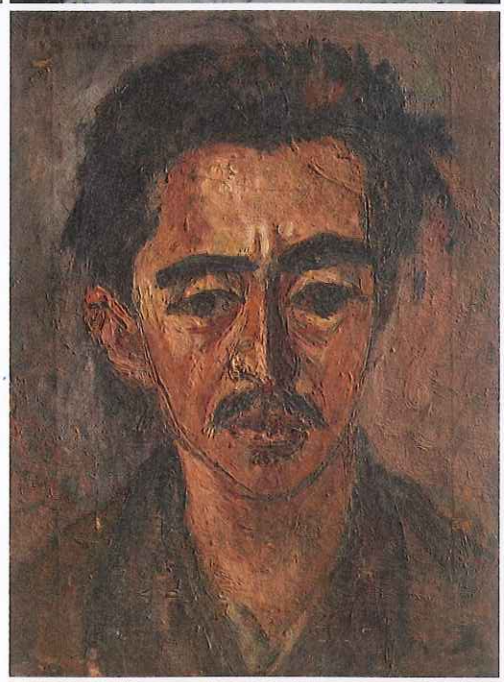






わが内なる自画像
萬鉄五郎 七変化



日本近代絵画の先駆者として知られる萬鉄五郎ですがその活躍時期はわずか15年ほど。大正期に集約されます。その僅かな間に萬は数多くの自画像を描きました。それらが描かれたのは大きく2つの時期に集約されます。まずは美術学校後期から画家として出発を始めた頃に描かれた作品群。卒業後まもなくフュウザン会に参加し、表現主義や未来派主義の模索を行っていたこの頃の自画像からは、若い気概にあふれた萬を感じることができます。そして第2の時期は、郷里・土沢で制作に没頭した大正3年から5年にかけて描かれたものです。この短い期間に萬は集中的にキュビスムなど様々な実験を重ねており、残された自画像群からその試行の跡を読みとることができます。さまざまな造形思考の実験の結果描かれた萬の自画像には、異様ともいえる一種独特な「顔」があらわれます。この度の展覧会では、油彩作品のほか、素描やスケッチブックも合わせ、その制作のプロセスを探るとともに、自画像に託した思い、萬鉄五郎の絵画表現の多様性にメスを入れ、彼は何を求めて何を描きたかったのか、そこに隠された思いに迫ります。

図版左下から時計回り
「赤い目の自画像」1912(大正元)年頃 油彩・画布 59.5×45.5cm 岩手県立美術館
「赤マントの自画像」1912(明治45)年 油彩・画布 31.5×23.5cm 個人蔵
「自画像」1912(明治45)年頃 油彩・画布 59.0×44.0cm 東京藝術大学
「雲のある自画像」1912(大正元)年頃 油彩・画布 59.5×45.5cm 岩手県立美術館
「口髭のある自画像」1914(大正3)年 油彩・画布 45.8×33.5cm 萬鉄五郎記念美術館
「自画像」1915(大正4)年頃 油彩・画布 45.6×33.5cm 岩手県立美術館

萬鉄五郎記念美術館

[入館料]
一般／600(550)円　高校・学生／350(300)円　小・中学生／250(200)円
*( )内は20名以上の団体料金

〒028-0114 岩手県花巻市東和町土沢5-135 TEL.0198-42-4402 FAX.0198-42-4405